



大阪医学統計学セミナー 第61回

Osaka Biostatistics Seminar

【CLOSED】

6月2日（金）
16:00～18:00



場所：
オンライン開催
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室

参加ご希望の方は、前日までに下記問い合わせ先にメールにてお申込みください。

「共変量に欠測が存在する場合のCovariate Balancing Propensity Scoreの性能の検討」

講演者：西尾和恭（未来医療開発部）

概要：

傾向スコアを用いた解析では、モデルを誤特定した場合バイアスが生じることが知られている。モデルの誤特定に頑健な推定手法の一つとして、Covariate Balancing Propensity Score(CBPS)が提案されている。CBPSは曝露群間で共変量のバランスを最適化することでモデルの誤特定に対する頑健性をもつ。しかし、実際の観察研究においては共変量に欠測が存在する状況が多い。欠測の対処法として、完全データ解析や多重代入法などが提案されているが、これらの手法によって欠測に対処した場合、CBPSのモデルの誤特定に対する頑健性が保持されるかは明らかではない。本発表では共変量に欠測が存在する場合のCBPSの性能を検討する。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座
E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301